

共創拠点化の推進に関するワーキング・グループ

令和6年7月 日  
今後の国立大学法人等施設の整備充実  
に関する調査研究協力者会議決定

1. 趣旨

共創拠点の実現に向けた今後の国立大学法人等施設の整備充実に関する中長期計画の推進方策等について、より具体的かつ専門的見地から審議を行うため、今後の国立大学法人等施設の整備充実に関する調査研究協力者会議の下に、共創拠点化の推進に関するワーキング・グループ（以下「ワーキング・グループ」という。）を設置する。

2. 検討内容

- (1) 共創拠点の実現に向けた今後の国立大学法人等の施設整備について、ソフト・ハード一体となったキャンパス全体の共創拠点化の更なる推進について、具体的な検討を行う。
- (2) その他

3. 実施方法

別紙の学識経験者等の協力を得て、2に掲げる事項について、検討を行い、整理した検討事項について、今後の国立大学法人等施設の整備充実に関する調査研究協力者会議に報告する。なお、必要に応じて、その他の関係者の協力を求めることができる。

4. 実施期間

令和6年7月 日から令和8年3月31日までとする。

5. その他

本ワーキング・グループに関する庶務は、関係局課の協力を得て、大臣官房文教施設企画・防災部計画課整備計画室において行う。

## 共創拠点化の推進に関するワーキング・グループ委員名簿

氏名	役職	(令和6年7月現在)
池内 祥見	大阪大学サステイナブルキャンパスオフィスキャンパスデザイン部門准教授	
上野 武	一般社団法人キャンパスとまち計画研究所代表理事、千葉大学名誉教授	
金子 慎治	広島大学理事・副学長（グローバル化担当）	
下條 真司	青森大学ソフトウェア情報学部教授	
恒川 和久	名古屋大学大学院工学研究科教授	
牧村 恭子	電気通信大学総務部部長（施設担当）併任施設課長	
安森 亮雄	千葉大学大学院工学研究院教授、キャンパス整備企画室室長	

(以上7名、敬称略、五十音順)